

物件目録一、 1

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

ダイワ精工株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TEAM DAIWA TITAN 250」(一番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(A)は、中空でソール部(1)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトを取り付けるためのネックボス(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、ネックボス(10)の構成

イ、ネックボス(10)は円筒形状で上部はクラブヘッド本体(A)から突き出ている。

ロ、ネックボス(10)の下部は、クラブヘッド本体(A)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(A)の側壁と一体となっている。

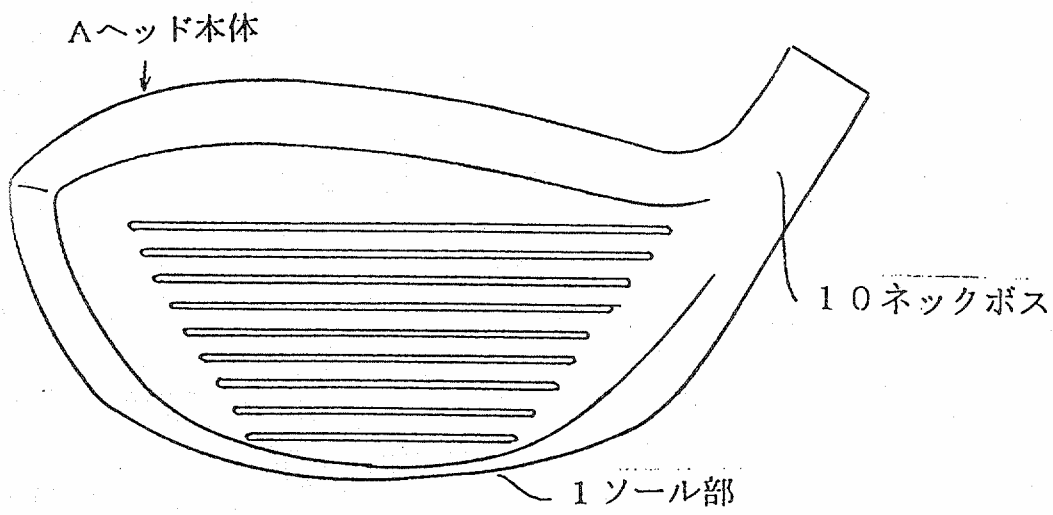
ハ、ネックボス（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられている。

二、図面

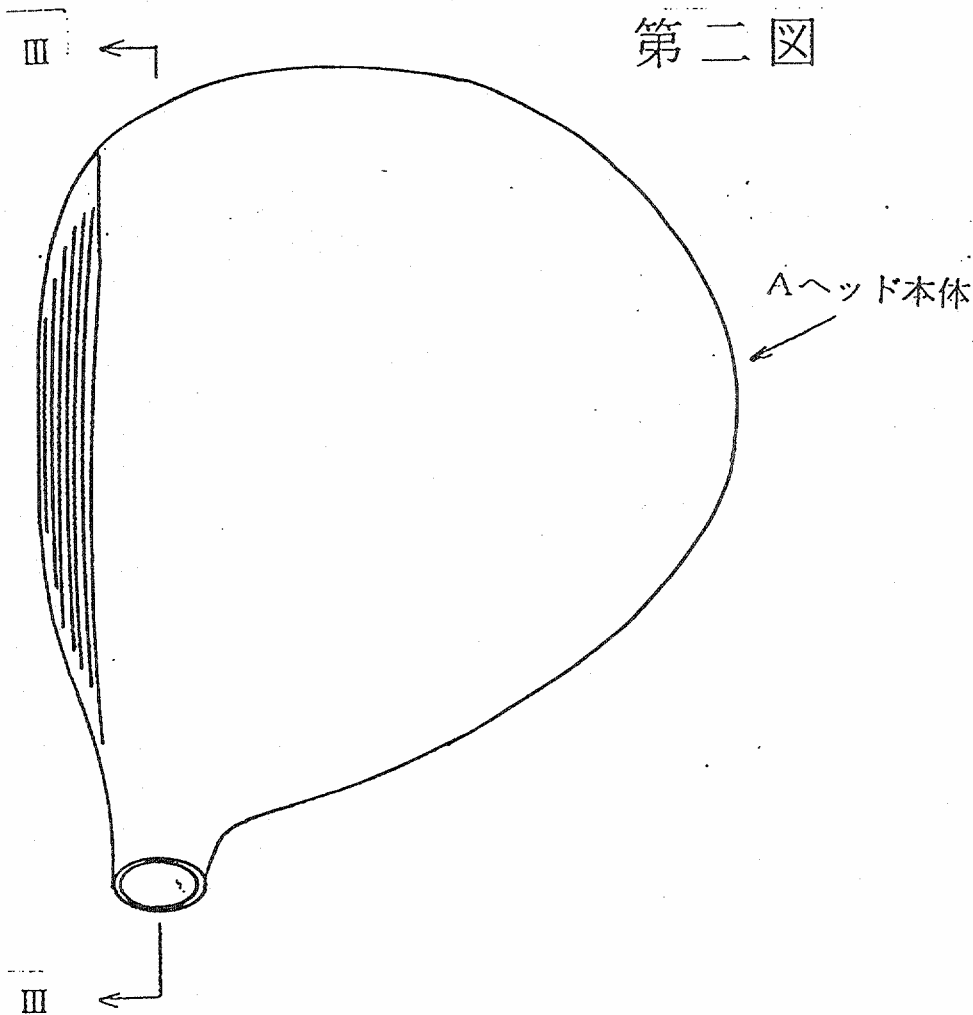
第一図はクラブヘッドの正面図、第二図はクラブヘッドの上方からの平面図、第三図は第二図のⅢ―Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

第一図

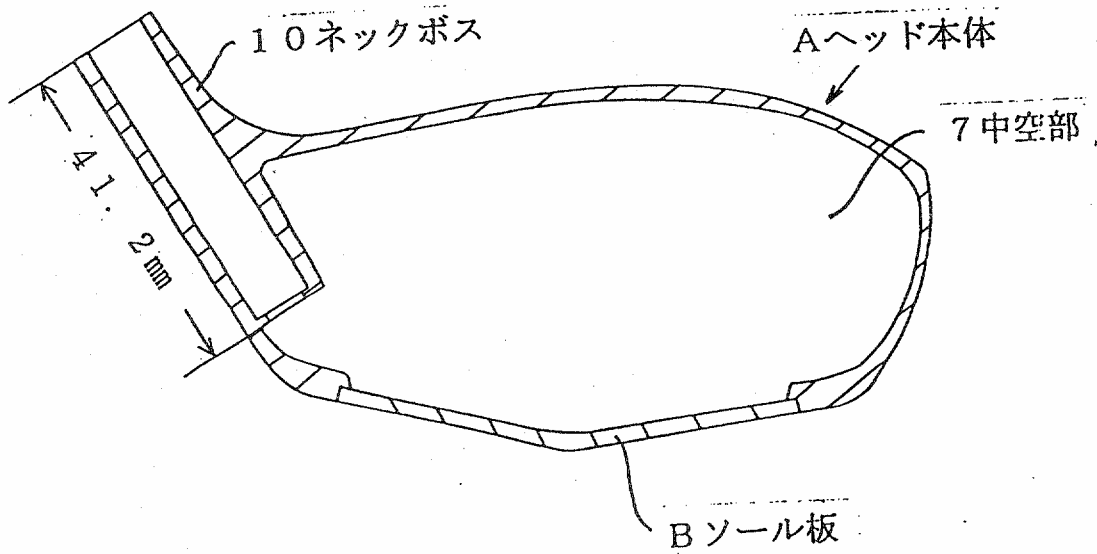


第二図



(1 番)

第三図



物件目録一、2

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

ダイワ精工株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TEAM DAIWA
TITAN 250」(三番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(A)は、中空でソール部(1)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトを取り付けるためのネックボス(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、ネックボス(10)の構成

イ、ネックボス(10)は円筒形状で上部はクラブヘッド本体(A)から突き出ている。

ロ、ネックボス(10)の下部は、クラブヘッド本体(A)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(A)の側壁と一体となっている。

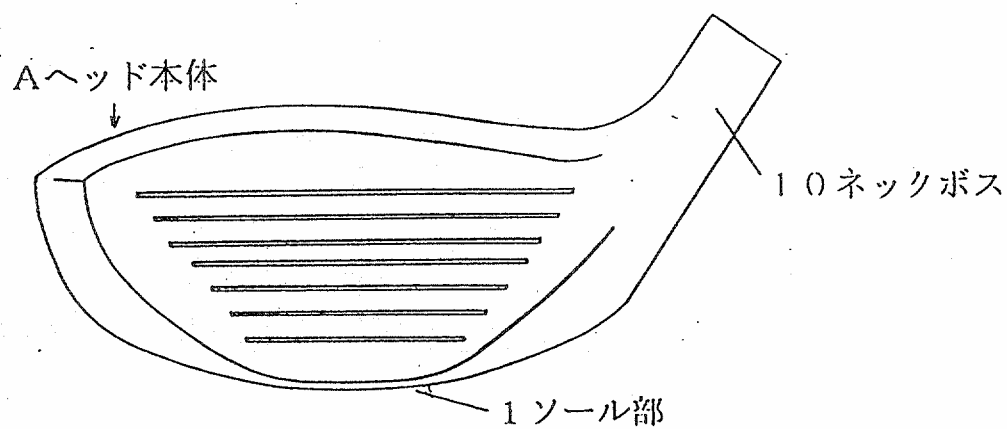
ハ、ネックボス（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられている。

二、図面

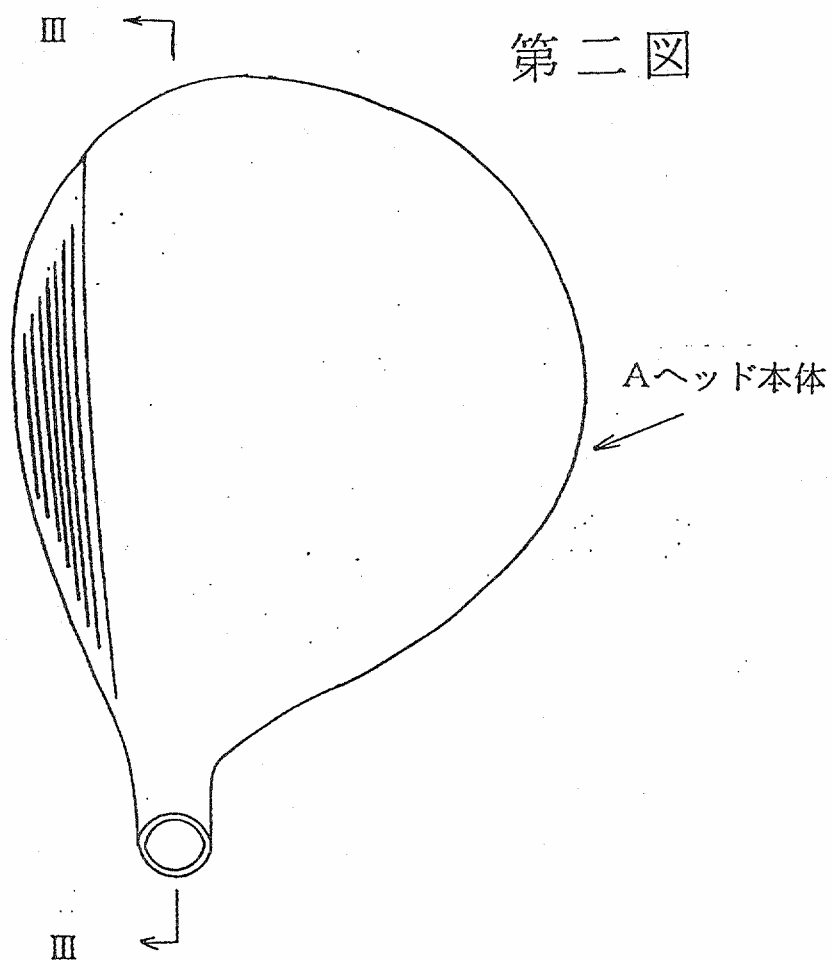
第一図はクラブヘッドの正面図、第二図はクラブヘッドの上方からの平面図、第三図は第二図のⅢ―Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

第一図

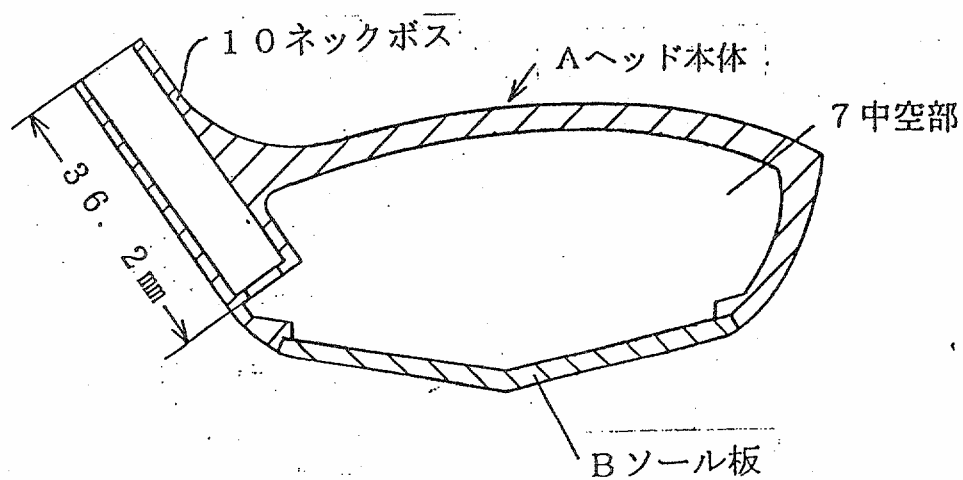


第二図



(3 番)

第三図



物件目録一、3

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

ダイワ精工株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TEAM DAIWA TITAN 250」(四番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(A)は、中空でソール部(1)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトを取り付けるためのネックボス(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、ネックボス(10)の構成

イ、ネックボス(10)は円筒形状で上部はクラブヘッド本体(A)から突き出ている。

ロ、ネックボス(10)の下部は、クラブヘッド本体(A)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(A)の側壁と一体となっている。

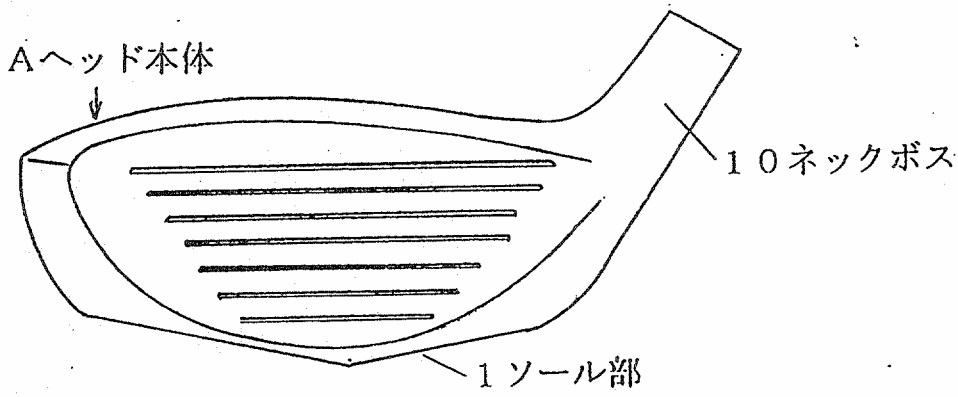
ハ、ネックボス（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられている。

二、図面

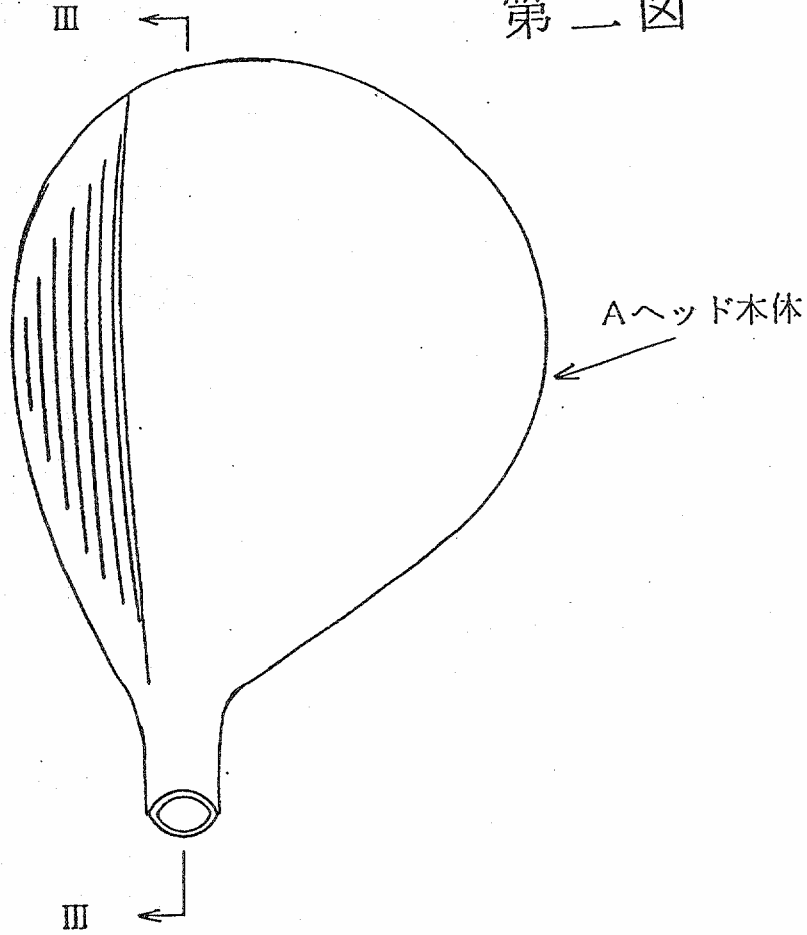
第一図はクラブヘッドの正面図、第二図はクラブヘッドの上方からの平面図、第三図は第二図のⅢ―Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

第一図

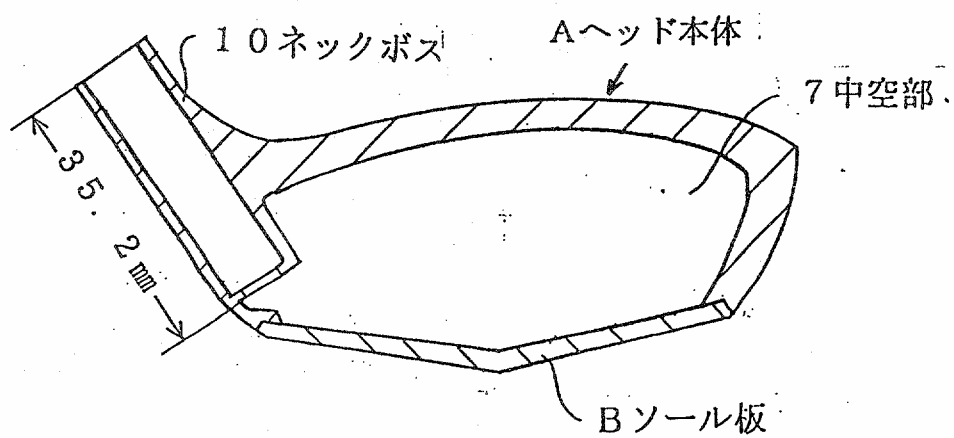


第二図



(4番)

第三圖



物件目録一、 4

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

ダイワ精工株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TEAM DAIWA TITAN 250」（五番ウッド）のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体（A）は、中空でソール部（1）は開口されており、一方の端にはクラブシャフトを取り付けるためのネックボス（10）が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、ネックボス（10）の構成

イ、ネックボス（10）は円筒形状で上部はクラブヘッド本体（A）から突き出ている。

ロ、ネックボス（10）の下部は、クラブヘッド本体（A）の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体（A）の側壁と一体となっている。

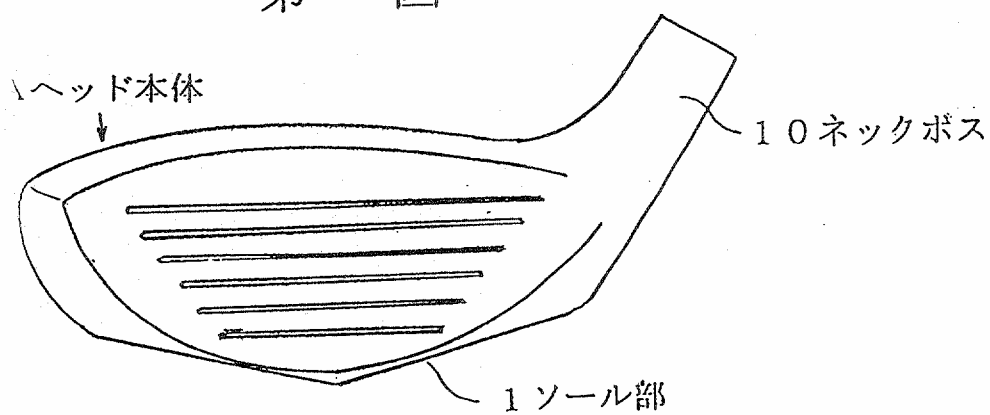
ハ、ネックボス（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられている。

二、図面

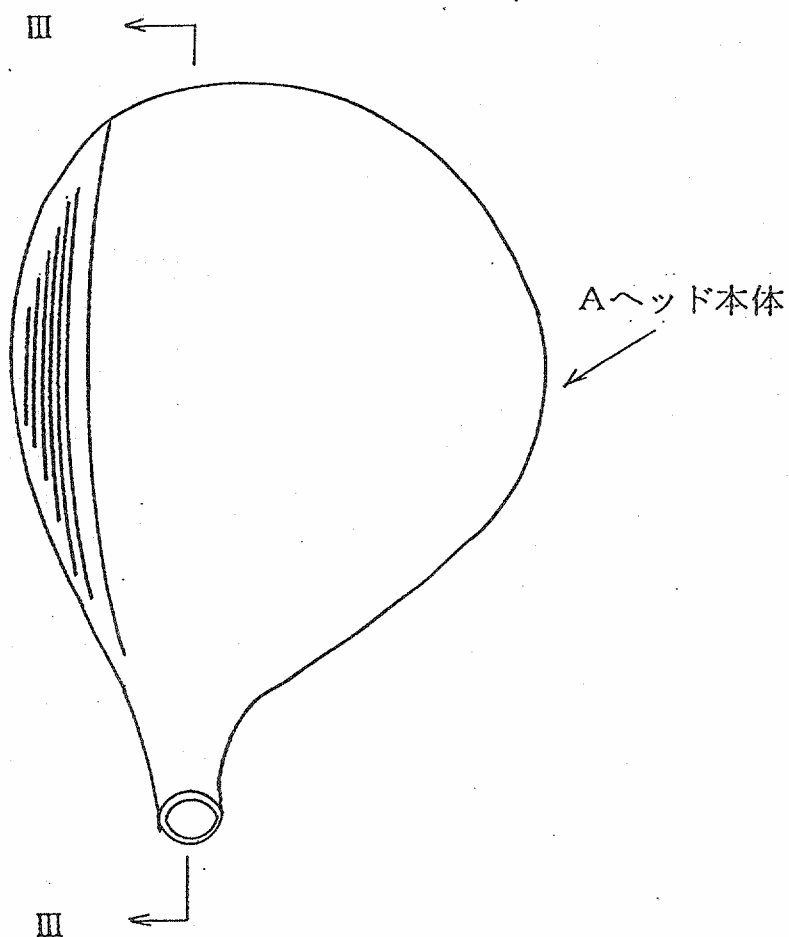
第一図はクラブヘッドの正面図、第二図はクラブヘッドの上方からの平面図、第三図は第二図のⅢ－Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

第一図

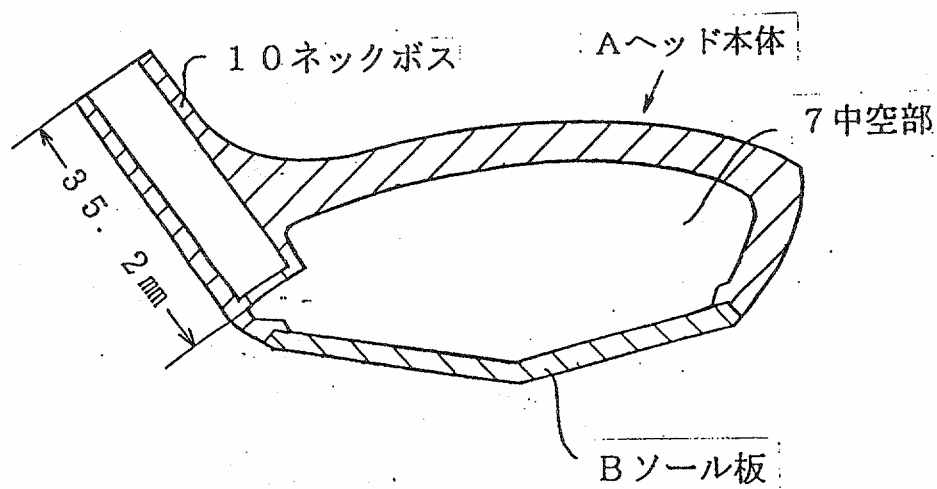


第二図



(5 番)

第三図



物件目録一、 5

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

ダイワ精工株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TEAM DAIWA
TITAN 250」(七番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(A)は、中空でソール部(1)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトを取り付けるためのネックボス(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、ネックボス(10)の構成

イ、ネックボス(10)は円筒形状で上部はクラブヘッド本体(A)から突き出ている。

ロ、ネックボス(10)の下部は、クラブヘッド本体(A)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(A)の側壁と一体となっている。

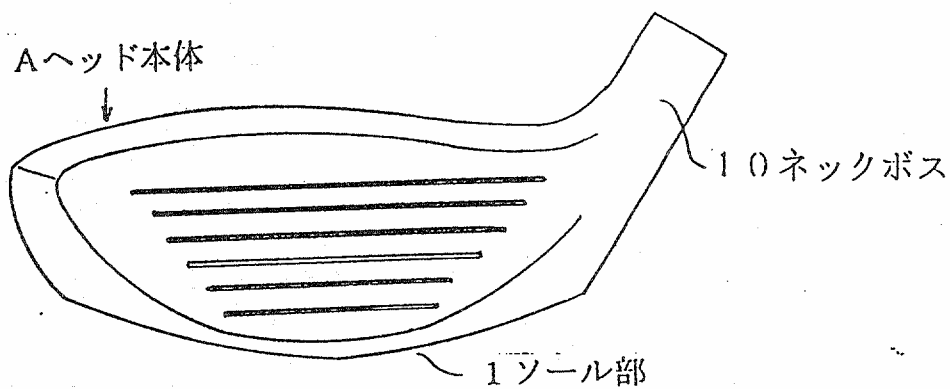
ハ、ネックボス（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられている。

二、図面

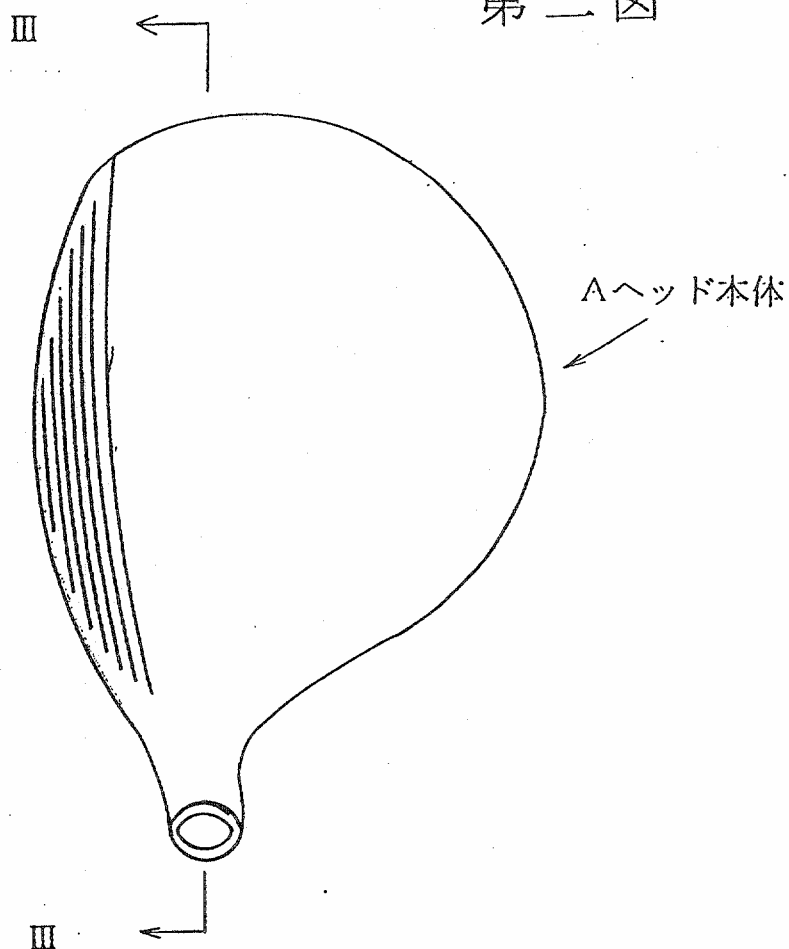
第一図はクラブヘッドの正面図、第二図はクラブヘッドの上方からの平面図、第三図は第二図のⅢ―Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

第一図

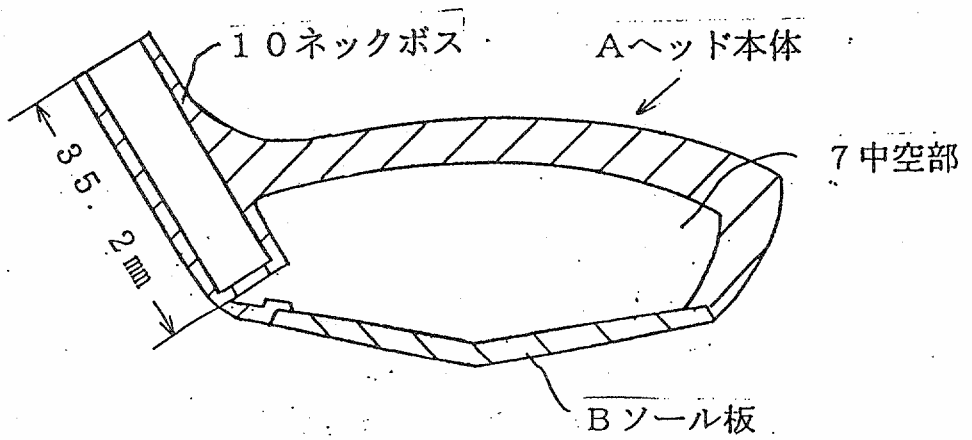


第二図



(7 番)

第三図



物件目録二、 1

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

ダイワ精工株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TEAM DAIWA
TITAN 237」(一番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(A)は、中空でソール部(1)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトを取り付けるためのネックボス(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、ネックボス(10)の構成

イ、ネックボス(10)は円筒形状で上部はクラブヘッド本体(A)から突き出ている。

ロ、ネックボス(10)の下部は、クラブヘッド本体(A)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(A)の側壁と一体となっている。

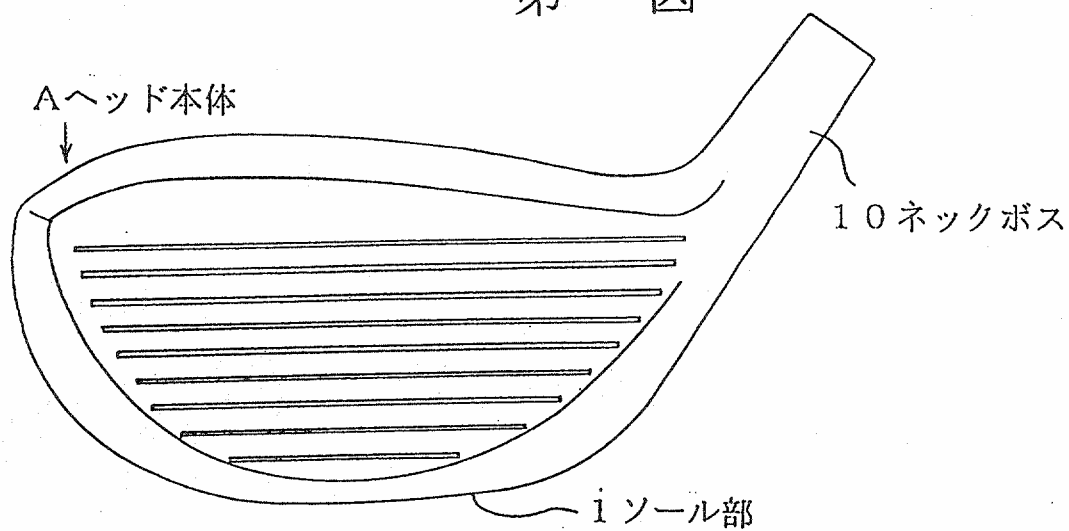
ハ、ネックボス（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられている。

二、図面

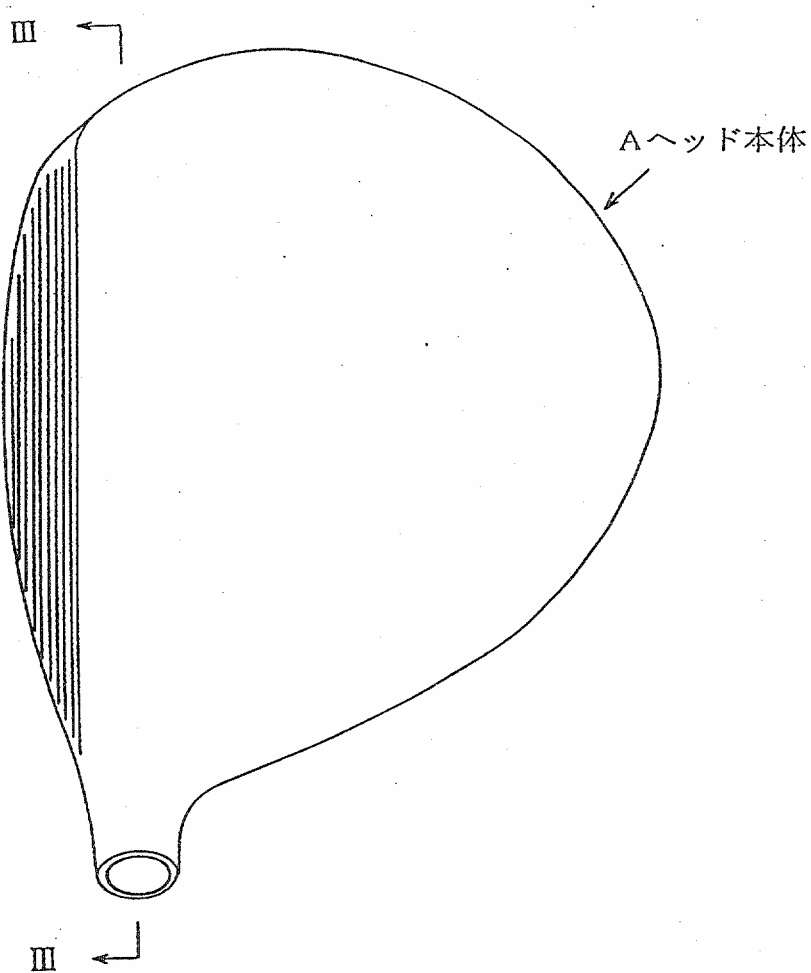
第一図はクラブヘッドの正面図、第二図はクラブヘッドの上方からの平面図、第三図は第二図のⅢ―Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

第一図

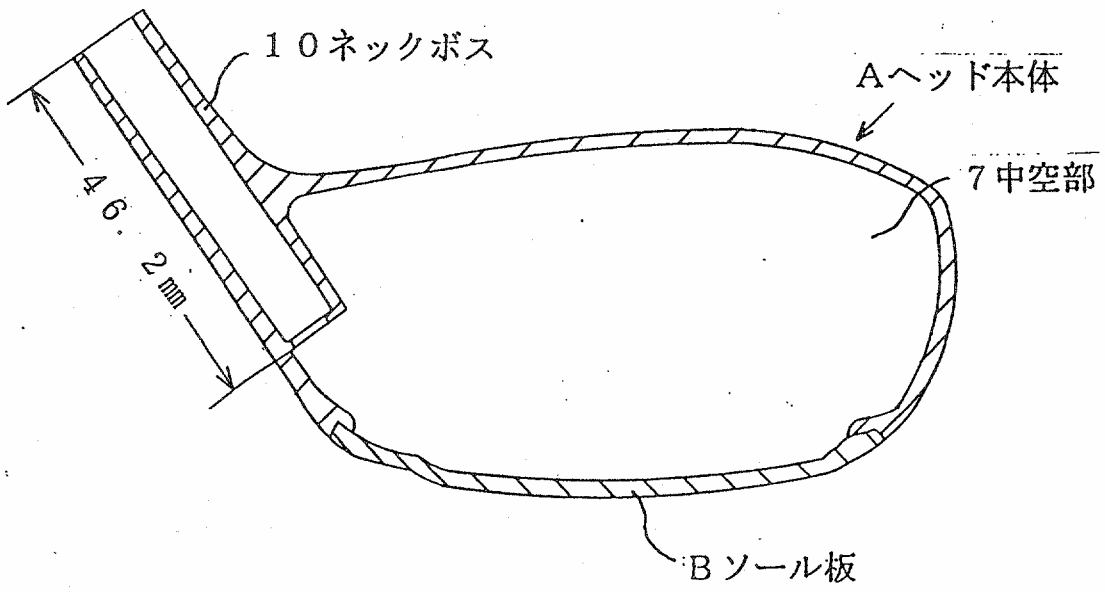


第二図



(1 番)

第三図



物件目録二、 2

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

ダイワ精工株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TEAM DAIWA
TITAN 237」（三番ウッド）のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体（A）は、中空でソール部（1）は開口されており、一方の端にはクラブシャフトを取り付けるためのネックボス（10）が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、ネックボス（10）の構成

イ、ネックボス（10）は円筒形状で上部はクラブヘッド本体（A）から突き出ている。

ロ、ネックボス（10）の下部は、クラブヘッド本体（A）の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体（A）の側壁と一体となっている。

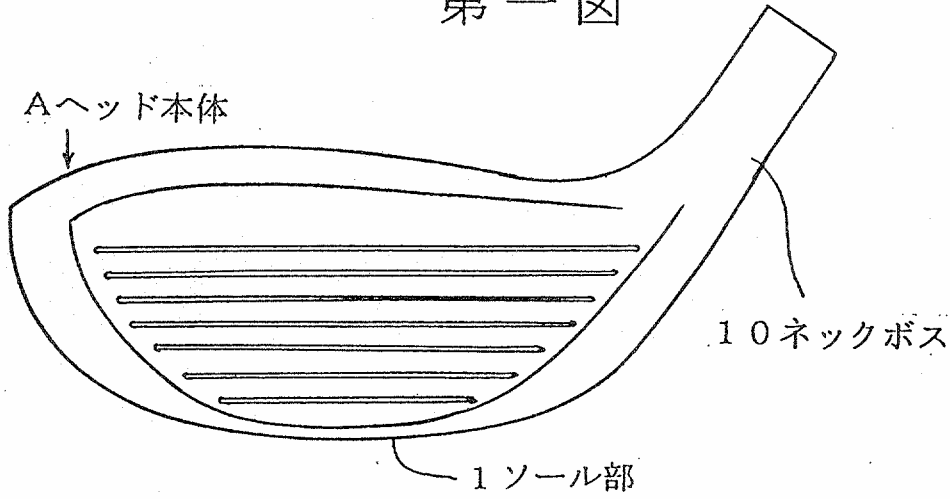
ハ、ネックボス（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられている。

二、図面

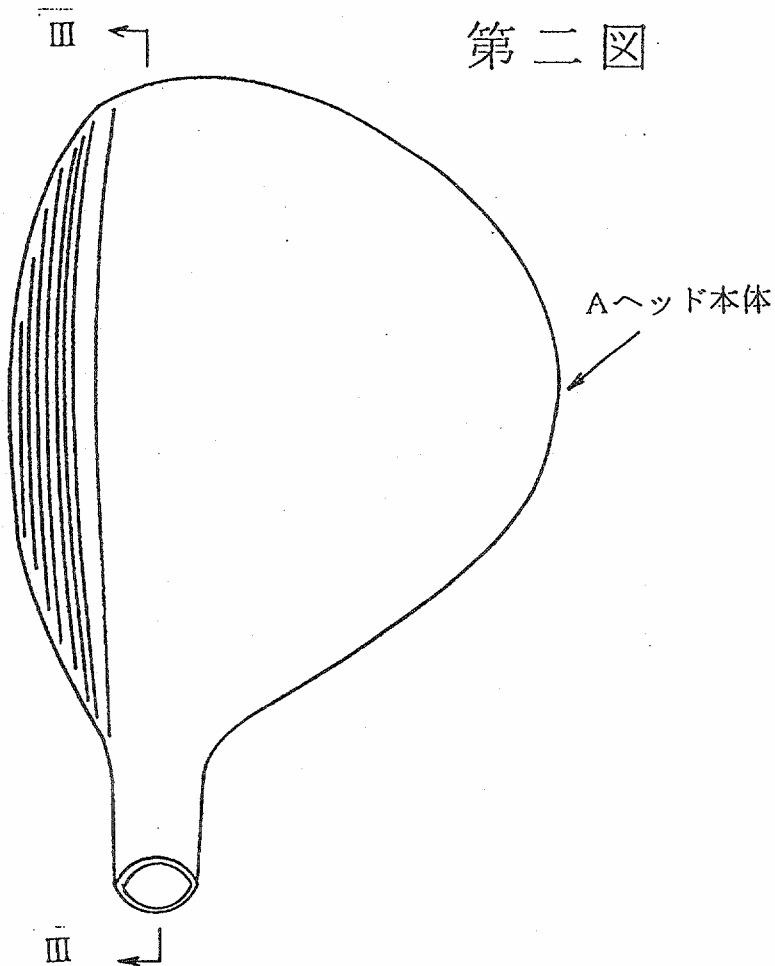
第一図はクラブヘッドの正面図、第二図はクラブヘッドの上方からの平面図、第三図は第二図のⅢ―Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

第一図

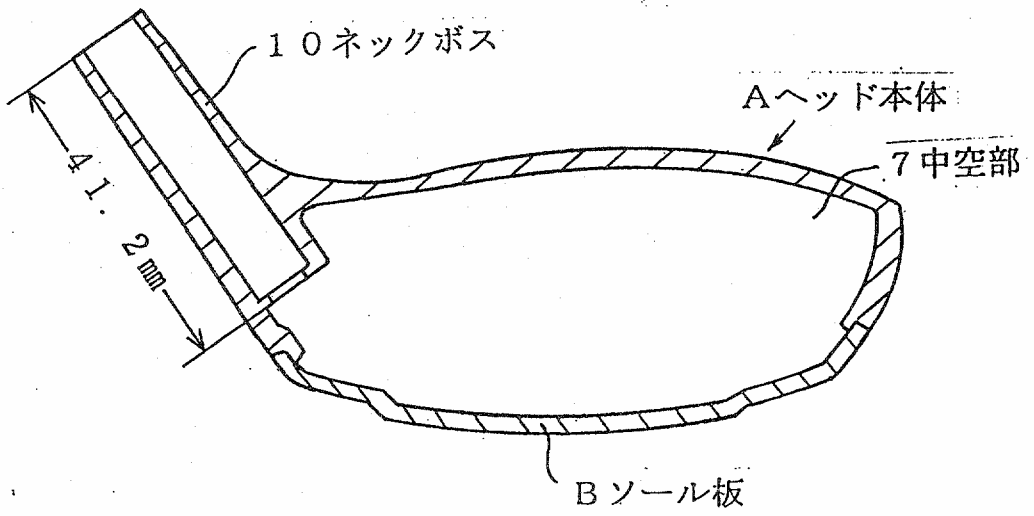


第二図



(3番)

第三図



物件目録二、 3

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

ダイワ精工株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TEAM DAIWA
TITAN 237」(四番ウッド)のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体(A)は、中空でソール部(1)は開口されており、一方の端にはクラブシャフトを取り付けるためのネックボス(10)が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、ネックボス(10)の構成

イ、ネックボス(10)は円筒形状で上部はクラブヘッド本体(A)から突き出ている。

ロ、ネックボス(10)の下部は、クラブヘッド本体(A)の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体(A)の側壁と一体となっている。

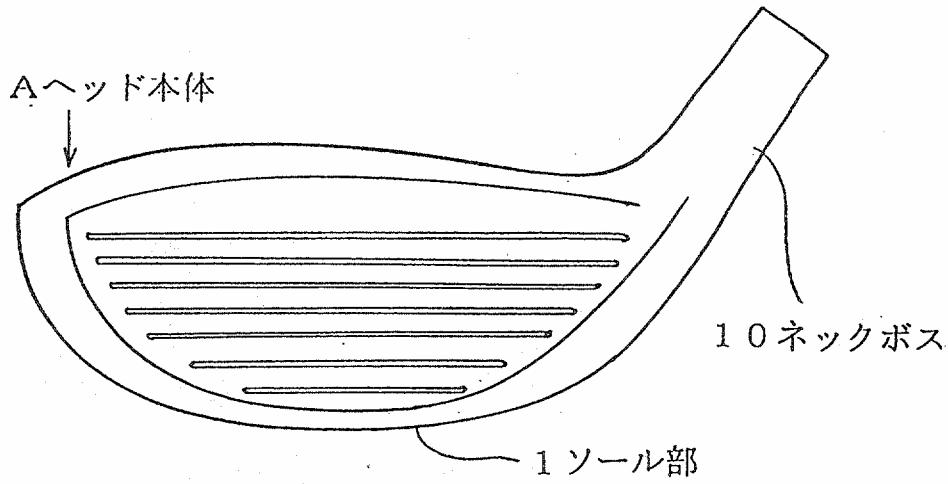
ハ、ネックボス（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられている。

二、図面

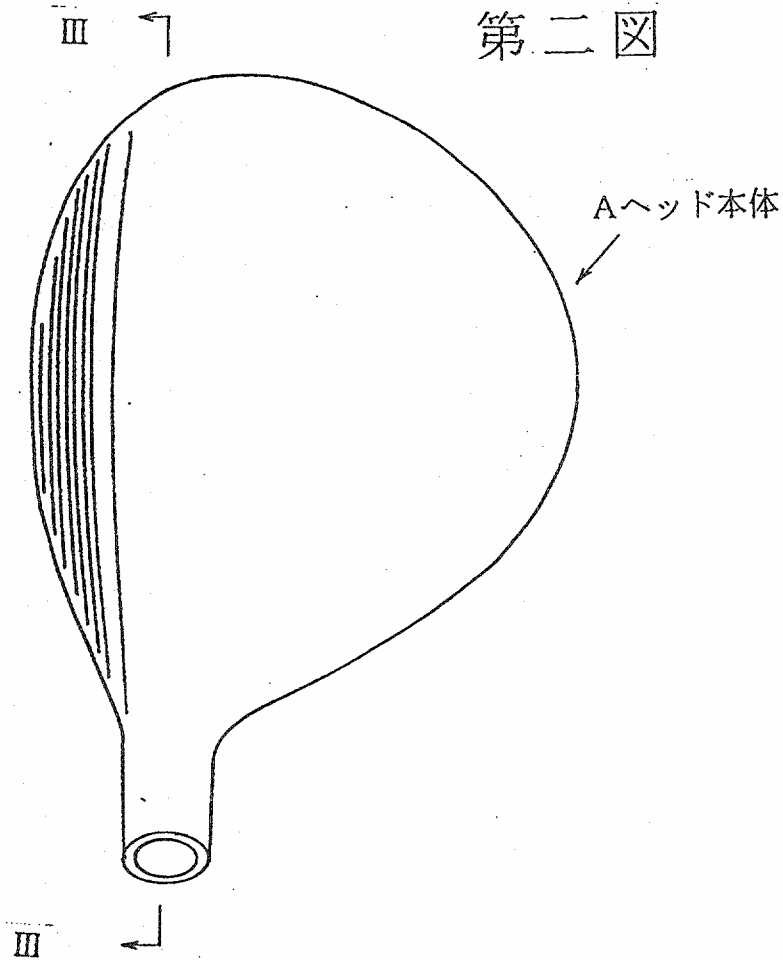
第一図はクラブヘッドの正面図、第二図はクラブヘッドの上方からの平面図、第三図は第二図のⅢ―Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

第一図

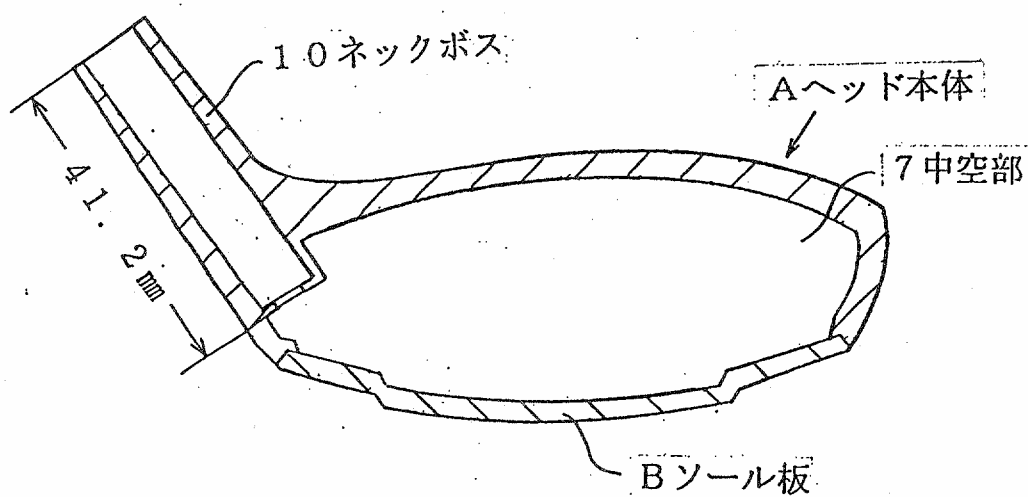


第二図



(4 番)

第三図



物件目録二、 4

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

ダイワ精工株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TEAM DAIWA
TITAN 237」（五番ウッド）のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体（A）は、中空でソール部（1）は開口されており、一方の端にはクラブシャフトを取り付けるためのネックボス（10）が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、ネックボス（10）の構成

イ、ネックボス（10）は円筒形状で上部はクラブヘッド本体（A）から突き出ている。

ロ、ネックボス（10）の下部は、クラブヘッド本体（A）の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体（A）の側壁と一体となっている。

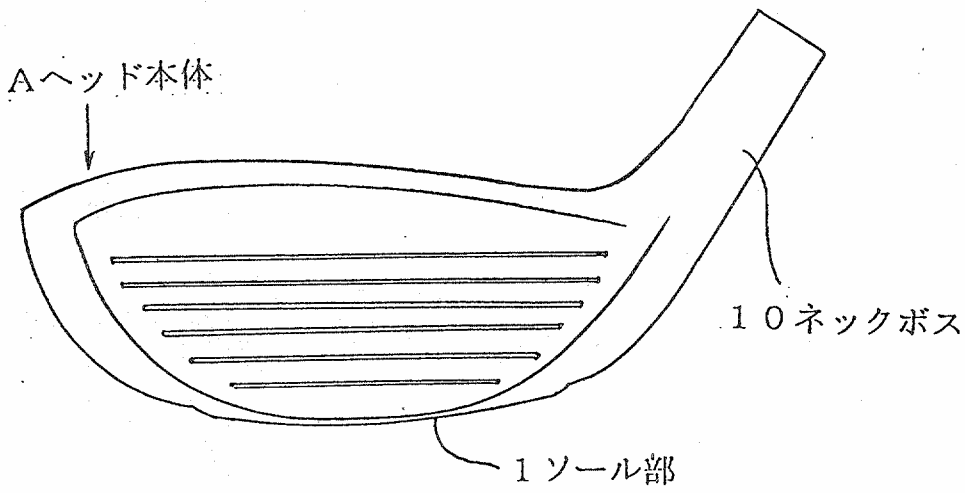
ハ、ネックボス（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられている。

二、図面

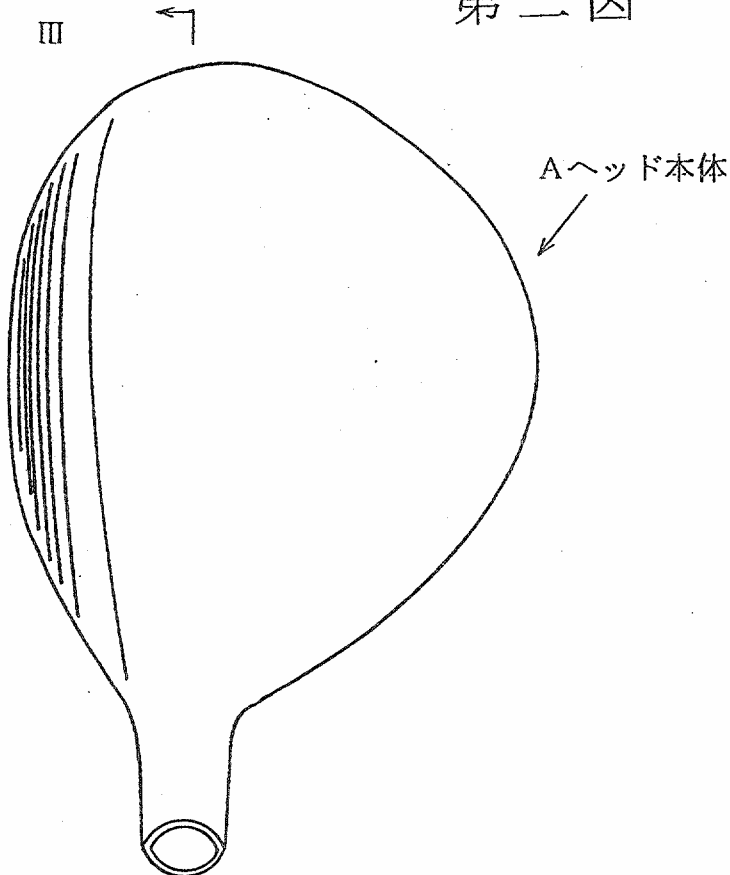
第一図はクラブヘッドの正面図、第二図はクラブヘッドの上方からの平面図、第三図は第二図のⅢ―Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

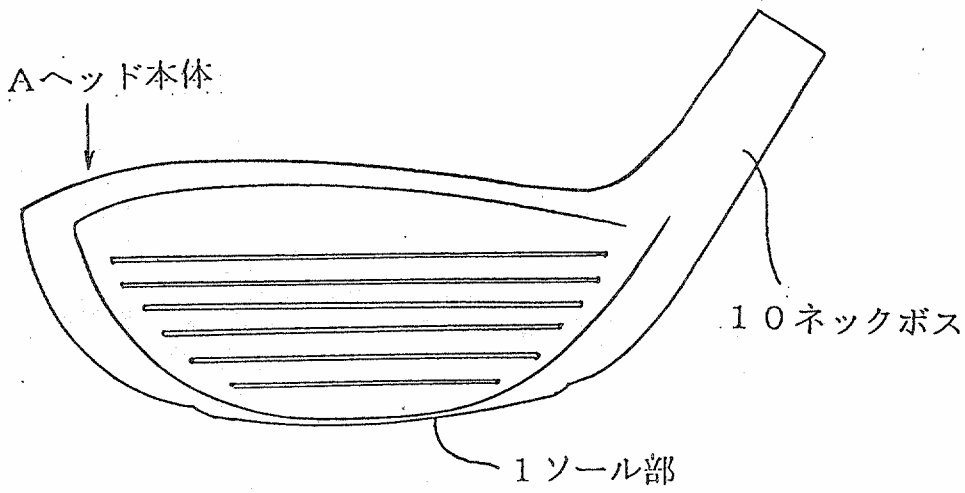
第一図



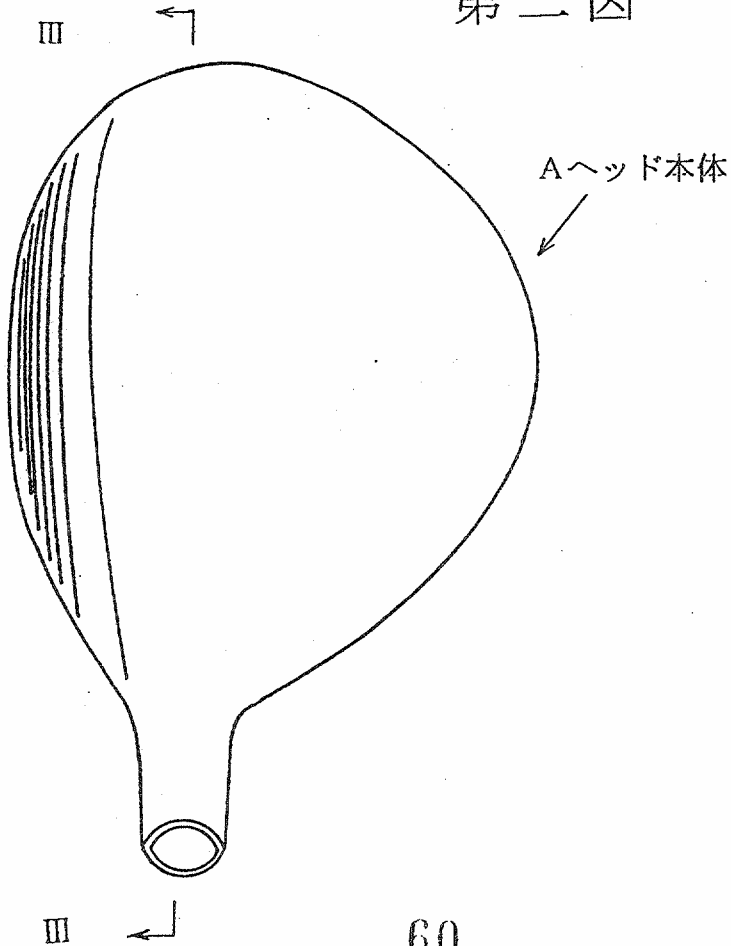
第二図



第一図

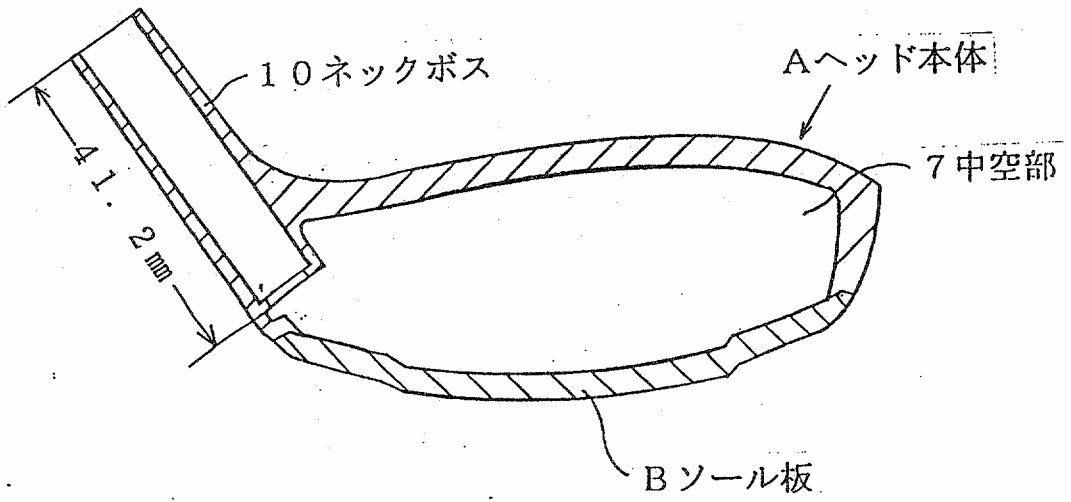


第二図



(5番)

第三図



物件目録二、5

左記構成からなるゴルフクラブのヘッド

ダイワ精工株式会社の製造販売に係るゴルフクラブ「TEAM DAIWA
TITAN 237」（七番ウッド）のヘッドとして使用されている。

一、構成

1、クラブヘッド本体（A）は、中空でソール部（1）は開口されており、一方の端にはクラブシャフトを取り付けるためのネックボス（10）が設けられ、金属で一体に成形されている。

2、ネックボス（10）の構成

イ、ネックボス（10）は円筒形状で上部はクラブヘッド本体（A）から突き出ている。

ロ、ネックボス（10）の下部は、クラブヘッド本体（A）の中空部に突き出しており、その一部がクラブヘッド本体（A）の側壁と一体となっている。

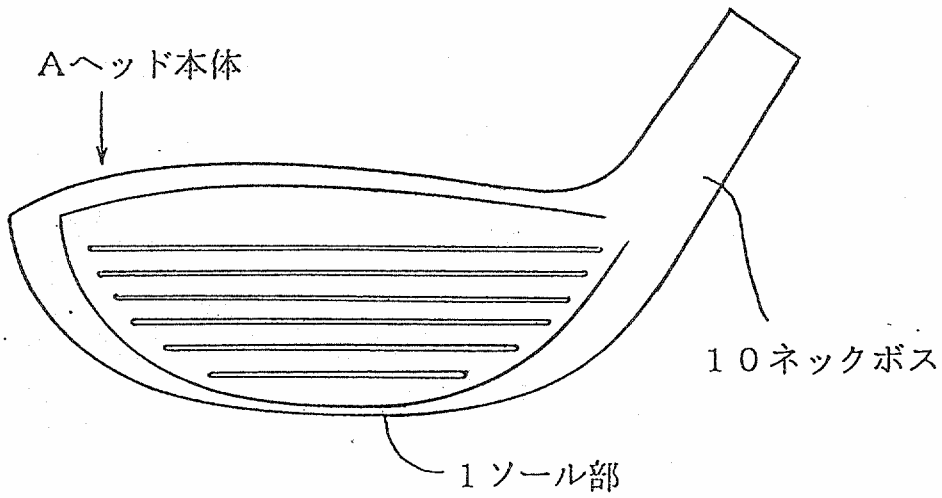
ハ、ネックボス（10）の内部にはクラブシャフトを挿入するための円筒状の空洞が設けられている。

二、図面

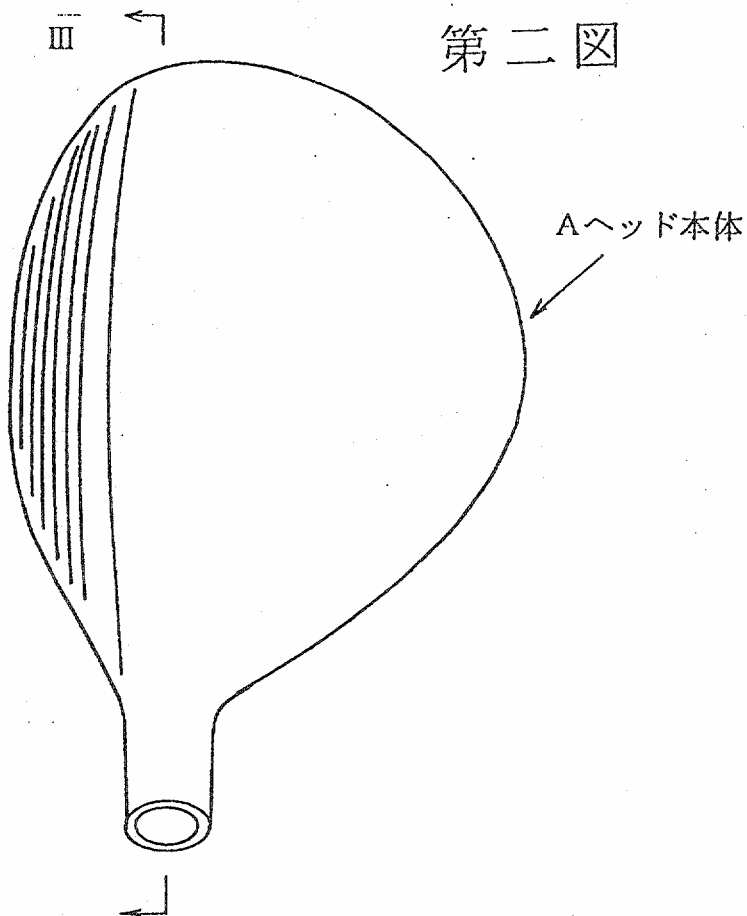
第一図はクラブヘッドの正面図、第二図はクラブヘッドの上方からの平面図、第三図は第二図のⅢ―Ⅲ線に沿う断面図である。

（尚、記載された数字は各指示部分の長さを表示するもので、単位はミリメートルである。）

第一図



第二図



(7 番)

第三図

